

しあわせを
共に産み出す党
日本共産党

みんなの民報

2012年 3月10日
第1697号
発行 日本共産党皆野町委員会
Tel 62-6733

呼びかけ 首都圏反原発連合
「二〇一三年を「原発ゼロ」にする」
東日本大震災および東京電力福島第一原発事故から、丸二年が経とうとしていま
す。
私たちが首都圏反原発連合は、あの過酷事故を二度と起こさず、家族や家や土地を失う人を二度と出さないことを強く望み、同じ思いを共有するみなさんの声を、誰の目にも見えるかたちにするために全力を挙げてきました。
昨年末の衆議院議員選挙では原発推進を明言する自民党が大勝し、状況は悪化したかのようにも見えます。しかし、国民のおよそ8割が原発に反対しているという事実には変わりありません。であるならば、今度は自民党政権に向けて、その声を届けることに全力を尽くすのみです。
政府、電力会社および経済界は、地震の直後から「再稼働しなければ電力が足りない」と盛んに喧伝してきました。しかし昨年7月以降、実際に稼働した原発は全50基の内わずか2基であり、それすらも本当に必要とはいえないことが明らか

三・一〇行動
13時～日比谷公園野外音楽堂
14時～デモ出発
17時～19時国会前集会
この日は全国各地で開かれます



かになっています。二〇一一年と比較しても稼働した原発の数ははるかに少なかった二〇一二年は、「原子力は電力の3割を担う」という前提そのものが大きく崩れ去った年でした。
また、現在唯一稼働している大飯原発の下には、活断層が連動することがほぼ確定的となりました。こうした事実の積み重ねが、原発廃止の主張の正しさをきつちりと裏づけ、実証する結果となっています。
二〇一三年、原発ゼロに向けて決定的な一歩を記すために、原発即時停止の大きな声を一緒に安倍政権に届けましょう！

日本共産党皆野町委員会・同後援会主催
春の集いのお知らせ
いつ 3月31日(日) 13:30～
どこで 皆野町総合センター1F
お話し
国政 伊藤 岳 県民運動委員長
町政 常山 知子 皆野町議
(質問・意見)
模様し物 うたごえ、その他
*気軽ににお出かけください。

原発ゼロを求める秩父のつどい
時 3月10日(日)
会場 上町街かどギャラリー
*オープニング(午後1:30)
バンド演奏を予定
*集会(午後2時～3時) 講演と活動交流
*パレード(午後3時～) 市内をパレード
主催 原発ゼロを求める秩父連絡会

あの事故から二年。決して忘れてはいけない・・・
3.11を考えよう!
日時: 3月10日(日) AM10:00～夕刻
場所: ウニクス秩父 広場 参加費等全無料
主催 原発とめよう秩父人
協力 ぼくたちでつくる写真展の会
私達の未来測定所・秩父おがの

秩父から「原発ゼロ」を
東日本大震災・福島原発事故から丸二年、被災地の復興、脱原発で持続可能・平和社会をめざし全国に連帯し秩父の地から考え、行動しましょう。

観光ガイドボランティア 育成講座の充実を!
秩父市や長瀬町では、観光ガイドボランティアが活躍しています。皆さんも、旅行などで経験されたと思います。皆野町でも町民からの要望もあり、観光協会主催で育成講座が進められています。
宮原・高橋両先生を講師に、豊富な資料をもとに総合センターを会場にして、口座が数回行われています。又、現地に出かけての講座も、万福寺や美の山、三沢方面、今回(2月17日)は小池氏の館跡、大塚古墳、円福寺など現地で学びました。講座に参加して、最初に応募した人だけでは先細りになるので、「町報」などで講座の存在を知らせ、参加を呼びかけ裾野を広げること。(ガイドにこだわらず町の歴史や文化を知りたい人にも)実践的なガイドブックも作成し、現地講座に使えるように
と思いました。


